

岩手県ロングテニスクラブ

会報

第 25 号

2018. (H30) 3. 31



平成29年5月11日(木) 春季交流会(盛岡市太田テニスコート)

目次

■会長あいさつ……………	山崎 真	1	盛岡地区テニス交流大会	齊藤 健一	21
■高齢者テニス講習会……………	麓 隆一	2	〃	高野多鶴子	22
■各種大会報告			中部地区……………	遠山 良	22
ねんりんピック秋田大会……………	滝本 健二	4	気仙地区		
県民長寿祭テニス交流大会……………	藤原 泰子	5	3 地区対抗テニス交流会	大田 良華	23
歴代全国健康福祉祭出場者……………		8	一関地区……………	千葉 良二	23
北東北マスターズ……………	佐々木芳春	8	3 地区対抗テニス交流会	白澤 剛一	24
	藤原 泰子	9	■観戦記 デビスカップ観戦記	渡部 一夫	25
東北マスターズ……………	小関 敬	11	■新年会、米寿・喜寿を祝う会……………	高橋富士雄	26
	佐々木芳春	12	■会員の声		
春季テニス交流大会……………	藤原 泰子	12	入会ご挨拶……………	三浦三津樹	27
初夏交流大会……………	麓 隆一	15	砂子田登さんを悼む……………	山崎 真	27
秋季テニス交流大会……………	高橋 英子	16	■事務局より		
■地区活動報告			新入会員名簿……………		27
盛岡地区……………	高橋 義和	19	平成 30 年度行事予定……………		27
松園テニス交流会……………	北村慶一郎	19	ロング会員の活動場所と時間……………		28
盛岡地区宮古班との交流会	高橋 義和	20	規約……………		29
盛岡地区テニス交流大会	月館 文代	21	入会申込書(退会届)……………		30

新たな年を楽しく過ごすために



岩手県ロングテニスクラブ 会長 山崎 真

2017年（平成29）、創立25周年を迎えた我がロングテニスクラブは、岩手県内230名の会員により、活発な活動を展開し、また3年に一度廻ってくる北東北マスターズ大会へも青森、秋田、岩手の3県より116名の参加者が集まり、太田テニスコートを元気なプレーと声援であふれさせ、一般の方々からもその元気振りには驚異の声が寄せられている。

しかし、創立当初から四半世紀の歩みを振り返ってみると、私達ロングの置かれている環境が少しずつ変化して来ていることも感じさせられている。一つは年令に関してであるが、ロングへの入会年齢は男子60歳、女子55歳となっているなか、男子の場合60歳で入会してくる方は大変少なくなってきているという状況がある。60歳で仕事から引退という社会状況が変化しつつあるものと考えられる。そのためロングの活動を支えるメンバーの年齢は70歳代が多くなり、また80歳代での大会への参加者も多くなってきた。また最近は大大会や交流会への参加料を安くという声も多い、賞品は高価なものではなくていい、宿泊は無いようになどの声もあるようだ。遠距離の場合は個々の車ではなく貸し切りバスを頼む事も普通になってきた。これも私達高齢者がおかれている経済状況がきびしくなって居るといふ事も一因になっているのだろうか。

ともあれ、そういう中で大会、交流会、そして日常のテニス活動を楽しく、そして健康的に続けていくことが求められている。役員だけの負担では解決は無理になって居るのも事実である。今年度の秋の東北マスターズテニス大会は岩手県が開催県となるため、役員の方々は、昨年から他県の意見もお聞きしながら、参加される方々に喜んで頂けるよう準備を進めてきて居り、初めての開催予定地の一関地区（16面）とも協力し楽しい大会をと願って居る。ロングの各交流会についても、これまでの進め方にさらに工夫をこらし、楽しいものにし、また、それぞれの交流会の性格を特徴あるものとして運営出来ないかを考えていきたいと願っているところであり、役員のみならず会員の皆さんにもアイデアを出して頂き、その上、役員会や競技委員会において実現出来るようにと考えていきたいと思っている。

競技とは別に、それぞれが確実に一つずつ年を重ねていく私達の健康管理、豊かな日常生活の在り方、テニス以外の趣味の紹介などで会員同士の交流が有ってもいいのではないかとも思うのである、ぜひ会報、ILTCだより、その他で開陳して頂きたいものである。

その上でテニスプレーの実力向上についても切磋琢磨しつつ、一年を過ごして「ああ良かった」と思える一年を送りたいものだと切に願うところである。

平成29年度役員

会長 山崎 真	代表幹事 小関 敬 (事務局長)	相談役 晴山信一	競技委員会
副会長 高橋義和 (盛岡地区)	幹事 北村慶一郎 (会計)	志田 毅	委員長 渡部一夫
〃 及川武士 (中部地区)	〃 金野弘子	〃 水原 正	委員 松田紀代志
〃 白澤剛一 (一関地区)	〃 渡部一夫 (競技)	〃 佐藤敏男	〃 神 初見
	〃 遠山 良 (広報)	〃 小笠原征孝	〃 吉田利広
	〃 山形正敏 (総務)		〃 藤原泰子
	〃 乙部純子		〃 乙部純子
	監事 高橋 光		〃 高桑みなみ

高齢者テニス講習会

日 時： 平成 28 年 11 月 14 日 (火)
10:00 ~ 13:00
会 場： いこいの村岩手 2 面
講 師： 麓 隆一 氏
(県テニス協会ベテラン委員会委員長)
浅沼秀夫 氏
(県テニス協会ベテラン委員会委員)
お二人とも県テニス協会常任理事
参加者： 14 人 (男 8、女 6)

転ばぬ先の〇〇

県テニス協会ベテラン委員会委員長
麓 隆一



はじめに

「転ばぬ先」は、テニスで言えば、「ミスをしな(少なくする)ための」という意味。

それでは、〇〇には何が入るのでしょうか？通常は「つえ」ですが、これはそのうち・・・

「ミスを無くしたい。」は私たちの永遠の課題です。それに、少しでも近づけるように みなさんに意識して欲しいことを、講習会の内容と合わせて書いていきたいと思います。

1、準備体操：体温を上げてからのストレッチ・体操

軽いランニング等をして体温を上げてから、反動をつけず、呼吸しながら行う「ストレッチ」そして、その後は、反動を伴ったアキレス腱や膝の屈伸などを行いました。

特に冬場は、体が冷え切っているので、「転ばぬ先の体温を上げてからのストレッチ」で、大きな怪我や事故を防ぎましょう。

2、基本練習

○グランドストローク

打球の基本として次の2つをあげました。

①早めの準備・・・打球を予測し、見極めて早目の準備をする。

「打球を見極める」というのは、飛んできた(相手

が打った)ボールが、どのように

方向・・・フォア側？バック側

速さ・・・速く？遅く？

高さ・・・低く？高く？

回転・・・アンダースピンで？トップスピンで？

無回転？

位置(バウンドの位置)・・・浅く？深く？

飛んでくるのかを見て、それに応じた返球の準備をするということになります。

フォア側であればフォアのグリップで横向きを作り、速さ・高さ・回転等に応じた対処をする準備をすることになります。

普段の練習でも、相手のボールがどのように飛んできたか(くるか)を予測し、見極める意識を高めることは、正確なヒットにつながります。

転ばぬ先の「早目の準備」が大事です。

②正しい姿勢・・・視線をブラさずに正確にヒットする。

①で、どんな打球かを判断し、早めの準備ができれば、いよいよその打球を打つ(ヒットする)わけですが、その際に大切なことは、コートに垂直に立ち、視線がぶれない「正しい姿勢」を作ることです。

どこにボールが弾むかを正確に判断して、正しい姿勢でボールが打てるようになると、ミスヒットが激減します。練習の最初に行うミニラリーでも、ただ何となく打ち合うのではなく、①(早めの準備)と②(正しい姿勢)を意識して打つことが、コート全体での練習や試合に必ず生かされます。

フォア(右利き)の場合、まず右足で体を止め、左足で調節する。バックならば、左足で体を止め、右足で調節しましょう。

転ばぬ先の「正しい姿勢」です。

○ボレー

今回は4人でボレーボレー練習をしました。

ボレーも、グランドストロークと同じで、「早目の準備」と「正しい姿勢」がポイントです。

「早目の準備」は、打球の高さを瞬時に判断してラケットを飛んでくるボールの軌道にあわせてセットすること。そして、「正しい姿勢」は、コートに垂直に立つことです。足を動かし、ヒットした後は、すぐに構えの姿勢をとることが大切です。

ボレーボレーはコートの外でも、壁が相手でもできますので、ボレーの技術をさらに磨きたい人は、どんな練習に取り入れてください。

3、ダブルスの戦術(ロビング(ロブ))、

高齢者テニス講習会

今回は、レシーブの際のストレートロブを練習しました。

- ①高さを意識して上げる
- ②相手の前衛のバックに上げる
- ③後衛にバックでとらせる(走りながら取らせる)

という手順で、相手の苦手(と思われる)バックハンドを攻める戦術です。

ストレートロブは打ち損じると前衛のボレーやスマッシュの餌食になる危険性もありますが、レシーブのコースを相手に読ませない効果があり、前衛の動きを止めます。

「エースをとろう」ではなく、後衛に打たせて、ミス誘ったり、自陣の前衛に有利な返球を誘いボレーで決めるという気持ちで打ってみましょう。

4、ゲームマッチ

今回は時間不足で、まとまったゲームはできませんでしたが、ロブを意識して使ってゲームを展開しました。ロブがうまく上がった時は、自軍に有利であることを実感できたようです。

* 女性陣の練習に関しては、浅沼委員にお願いして実践的な練習を組みました。「ミス減らす」という観点は同じですが、ダブルス形式を主として、ストロークやボレーでのペアのコンビネーション・立ち位置等を確認ながら練習を行いました。普段より強めのボールを出したので、早い準備がより必要になって、質の高い練習になりました。

5、浅沼委員からの提案

練習終了後、浅沼委員からプリントが配られました。詳しくはプリント参照ですが、ポイントを私なりにくわいて言うと、

○**重力姿勢**(重力に逆らわない姿勢・・**地面に垂直な姿勢**)をとっている時に打球の精度が上がる(正確にヒットし、ミスが減る)。

○**「空間認知能」**・・・人間には、空間を認知する能力があり、地面に対して**平行な目線**を維持することにより、**正しい「距離感」**が作り出され、正確にヒットできるようになるとのことです。

字のバランスや線の間隔を意識して、正確に書く努力も「空間認知能」を高めると書いてありました。私も実践してみたいです。まず、**姿勢を正さなければ**・・効果はいつ出るかな？

これらをまとめると、**正しい姿勢**で打つことの大切さが浮かび上がってきます。

おわりに

今回の講習会は、ベテラン委員会としては、盛岡以北・沿岸北部地域に住む中・高齢の方々へのテニスの普及、そして、ロングテニスクラブとしては同地区の会員の開拓を目指し、テニス協会への文書発送や電話での連絡等を試みましたが、準備不足もあり、当日はロングテニスクラブの会員さんのみの参加となりました。

次回はベテラン委員会としても、各協会への働きかけ方を再度検討して、普及活動が進められるようにしていきたいと思えます。



開催にあたり山崎会長が挨拶

第30回ねんりんピック秋田2017

日程：平成29年9月9日（土）～12日（火）

会場：秋田県立中央公園テニスコート

参加選手

70歳以上男子 滝本健二、植野聖治

60歳以上男子 千葉良二、千田勝義

60歳以上女子 高桑みなみ、大田育子

予選Gグループ成績

都市名	千葉県	岩手県	京都府	高知県	勝敗	順位
千葉県		3-0	3-0	3-0	3-0	1
岩手県	0-3		1-2	0-3	0-3	4
京都府	0-3	2-1		1-2	1-2	3
高知県	0-3	3-0	2-1		2-1	2

予選Gグループ4位となり4位トーナメントへ進みましたが、最初に当たった山形県に惜しくも1対2で敗れました。

感動のイベント参加、観戦記録

盛岡地区松園A班 滝本健二

テニスができる喜びが、最高の形で体験出来た大会でした。昨年の県長寿大会テニス交流会に2度目の参加を植野さんと挑み、運良く優勝しましたが、私自身考えもしない結果で驚き、感激でした。その後がたいへん。私自身全国大会など想像もしたことがなく、ねんりんピックそのものがテニスの全国大会ぐらいの考えで、以前の参加者達の話も聞かず、1年先の大会にそれ迄に体の維持が出来るの？心配事の方に気が廻り頑張ると体力強化技術アップと心がけましたが、1年前に心臓の手術と頸動脈の手術をしたばかりだったので、体調には特に気を付けて過ごしましたが、心配があたり、1月はスキーで右肘の靭帯（部分的）切断、3月に又ランニング中転倒、右肩を痛め、4ヶ月間週1度の注射を受け、何とかテニス出来る体に戻りほっとしました。

8月中旬に代表者会議があり、ねんりんピックの全体がようやく理解できました。26種目の団体が集まり、総人員も180名の団体の出発より大会中の注意事項などの説明があり、準備も急ピッチで進み出発の9月8日朝集合で選手団全員が指定のユニホーム及び帽子を着用し、晴々と新幹線に乗り込みました。

さー出発です。秋田新幹線に乗るのも初めてでしたが、車中でさっそく係員の人がこれからの日

程の説明、到着後の当日の行動の予定など、用意周到で安心しての日程が約束されている様な思いでした。

今日の予定は夜の岩手県選手団の結団式がホテルで行われる。それ迄の時間が又4時間ほど、皆休憩時間です。

秋田市内のホテルで岩手県選手団の結団式が行われ、各種目の代表が紹介、代表が大会に望む決意を表明、会も大そう盛り上がり、事務局の担当女子が大いに世話をしてくれたと、皆が感謝の意を込め、舞台上へ胴上げし、会場も全員がうかれた様な楽しい会でした。

時間も過ぎ、中締め挨拶になり当テニス女子高桑さんが出場選手中最年少ということで指名され大きな明るい声で「精一パイ頑張りましょう皆様」と高らかに約束し皆様よりカッサイを受け終わりました。



次の日9月9日いよいよ総合開会式の日です。朝7時にホテルを出発。会場の秋田県立中央公園陸上競技場へ近づくと、サブトラックは黄色のユニホーム姿のボランティアの人達でいっぱい。廻りには白いテントが1周70ハリもの数。これは何かと驚きです。時間が早くやはり岩手県団が一番乗りの様です。その後続々と他県の人達の乗ったバスから大勢の人がおり、グラウンドを色とりどりの各県のユニホームの人達で埋まり、スタッフの人達のそれぞれの担当県ののぼりをもち案内し、テントには皆大きな荷物を預ける場所として用意してあった。

自由時間の間公園の廻り、テニスコート、イベントの会場など歩き廻りたく、まずふれあい広場、ステージでは「ちんどん隊大会」などが催されていました。秋田の「うめものコーナー」など広大なスペースに他のPRコーナーなどかけあしで通り、大きな室内体育館があり、見てみようと思きたスカイドームととなり合わせに体育館。何も使用されていず、次は式典会場の中に入り、すでに客席には大勢の人達が式典前のアトラクションを観ていました。すでに会場の中は1万人ほどの人達でいっぱいです。そのグラウンドの中を2時間後行進する姿を想像する自分でした。

入場行進する前に地元の小学生が歓迎のあいさつで歌をうたいなごやかに、そして同じ子供が廻りの各県の前で歌っていますので、にぎやかなことと、72団体がグラウンド中ざわついている全国大会ならではの空気でその中にいる実感を肌で受け、喜びをまた感じる時でもありました。

選手の入場が10時50分から南の県から始まり、最

各種大会報告

後の方でいよいよ渡された岩手県の小旗を振り笛を合図におろす。童心に帰ったような心境です。

行進中、音楽隊のボリュームのすごさに圧倒される思いでした。それもそのはず、吹奏楽団が県の高校12校200名が、及び合唱隊12団体250名ほどの人達です。体も自然とうきうき足も軽やか、何度目かの感動です。朝の自由時間散歩中会場に到着後練習を始めたチューバーを吹く女学生に声をかけ県立秋田高校の生徒でしたが、今日のため一生懸命練習していた姿が浮かび、音楽隊の中にいるであろうと思いが楽しく行進しました。その後一連のあいさつ、皇族のおことば、あきた宣言があり式が終わりました。

選手は退場しそれぞれの指定の外場へ移動。アトラクションの観覧です。昼食の弁当を食べながら秋田の四季をダンス舞踊など小学生、中学生大人の団体を含め1500名ほどの人達が演技し、最後に竿燈が妙技よろしく、太鼓、笛など演奏の中竿をあやつりますが、あいにく当日は風が強く8竿燈中2～3竿が大きくゆれたおされ、又風の中大きく弓なりの竿をあやつるさまは圧巻で観客も大きな声でざわめき一体感を感じる一時でほんとうに感動しました。壮大な式典に参加出来テニスの代表で来てよかったと、幸せに思い新たにしました。



その後テニス交流大会開会式が市のホテルで行われ都道府県及び政令指定都市の計65チーム648名参加の開会式が始まり参加中最年長者(男子84歳、女子74歳)の表彰がありあきたこまち米各20kgを贈られていました。又全員に秋田特産品がたくさん入っている袋をいただき開会式を終えいよいよ明日より本番です。

第29回岩手県民長寿祭テニス交流大会

開催日時：平成29年9月2日(土)

会場：岩手県営運動公園テニスコート

参加者：男子20組40名 女子12組24名
合計32組64名

最高齢表彰者：男子 高橋則雄(80歳)

女子 小田中正子(70歳)

9月10日予選日岩手は対戦相手は第1試合千葉県、2試合目高知県、第3試合京都府と決まっています。

朝7時30分コート着。片側10面計20面の2コートずつ区分された整備されたきれいなコートで、8時より練習時間今日の植野さん、60代の千葉・千田ペアや大田・高桑の女子チームの調子はどうかと短い練習を終えた頃雨が降り雷が鳴り大雨です。あっという間にコートは水びたし、10時30分迄中止の案内、雨も11時頃上がり12時より試合が始められました。

第1試合の結果は 岩手0：3千葉 でした(千葉は強く大会の優勝をしました)。第2試合は 高知3：0岩手と全負です。第3試合には岩手県選手団長佐藤氏がかけつけて下さいました。もう1人、私の息子が東京より来てくれてはげました下さいましたが、結果は 京都2：1岩手 で初めて男子千田・千葉組が取りました。



予選リーグは3戦3負で決勝リーグ4位グループに入り前日の雨のため消化出来ず11日午前中迄予選リーグがかかり、決勝トーナメントはすべてタイブレーク7ポイント制となり短期決戦です。

相手は山形2：1岩手ですべて終了致しました。

この1勝は女子、高桑・大田組で7：4で初の1勝を最後にあげました。最後迄植野・滝本組は全負です。

60歳代表の一関の千葉さん、千田さん、女子の大田さん(大船渡)、高桑さん(盛岡)、私とペアを組んだ植野さん(盛岡)、4日間の一生の思いでの旅どうもありがとうございました。

長寿体育祭に参加して

盛岡地区ロイヤル班 藤原泰子

毎年9月の第一土曜日に開催するこの大会に連続10年ほど参加しています。コート周りの大木から毛虫が落ちてきたり、強風でボードが倒れたりのアキシデントもありましたが、1度も雨にあった事が無く「晴の特異日!」と思っておりました。今年は週間予報も雨マーク入り、前日も雨80%の予報で大丈夫だろうか?何とか試合が出来る小雨であって欲しいと願って

各種大会報告

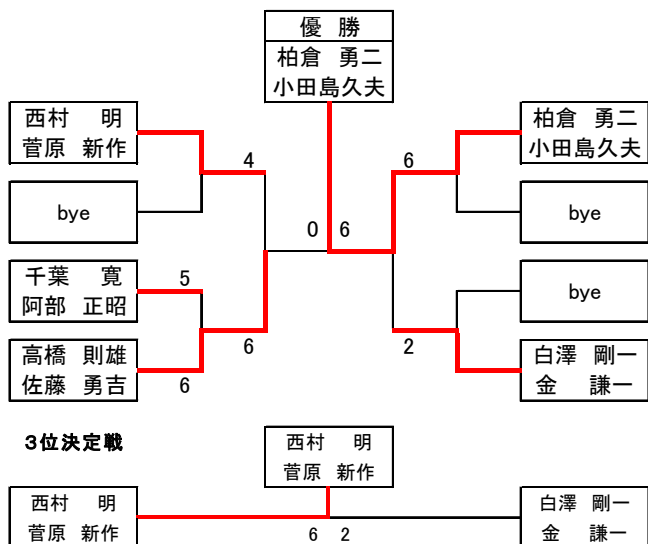
おりましたが、なんと当日は雨にあたる事も無く表彰式には、日差しも出てテニス日和の一日となり、やっぱり晴の日だ！と一人で納得してしまいました。

私事になりますが昨年からの懸念ごと、もしかしたら次の「最高齢者賞」私？かな・・・年齢はロングの名簿に生年月日までしっかり載っており、隠しようもないが参加者の前で称えられるのも気恥ずかしいと思っていたら、良かった！チョット上の方がいました。「高齢者」の言葉にまだ慣れない私です。

代表を決めるトーナメントの試合は、熱戦を繰り広げておりましたが、私が参加したのは4試合ラウンドロビンで、試合の合間にはお互いの個人情報の開示？など和気あいあいと楽しむことができました。来年も出ようネ！(^)!

代表になられた方々おめでとうございます♪ 富山県ですね、何が美味しいでしょう？蟹、海老、お餅も美味しいですよ。1年間健康に留意し、楽しんで来て下さい。

男子A(ねんりんピック出場を希望する70歳以上)



男子D(70歳以上でねんりんピックに出場を希望しない)

	竹崎 悦夫 工藤 喜彌	吉田 利広 武蔵 久男	村上 成彬 菊地 健吉	勝敗	順位
1	竹崎 悦夫 工藤 喜彌	6 - 3	4 - 6	1 - 1	2
2	吉田 利広 武蔵 久男	3 - 6	4 - 6	0 - 2	3
3	村上 成彬 菊地 健吉	6 - 4	6 - 4	2 - 0	1

男子BE(男子60歳以上でねんりんピックに出場を希望するBと希望しないEの混合リーグ) - 1

区分	林 誠二 佐藤 新	岩上 敏次 松田紀代志	平野 勝美 八重樫勝元	鈴木 民哉 木村 正明	勝敗	順位
B	林 誠二 佐藤 新	6 - 3	6 - 2	5 - 6	2 - 1	B-1
E	岩上 敏次 松田紀代志	3 - 6	2 - 6	3 - 6	0 - 3	E-3
E	平野 勝美 八重樫勝元	2 - 6	6 - 2	6 - 5	2 - 1	E-1
E	鈴木 民哉 木村 正明	6 - 5	6 - 3	5 - 6	2 - 1	E-2

男子BE(男子60歳以上でねんりんピックに出場を希望するBと希望しないEの混合リーグ) - 2

区分	千田 勝義 千葉 良二	鈴木 孝明 齋藤 民明	神 初見 三浦三津樹	勝敗	順位
E	千田 勝義 千葉 良二	1 - 6	4 - 6	0 - 2	E-3
E	鈴木 孝明 齋藤 民明	6 - 1	4 - 6	1 - 1	E-2
E	神 初見 三浦三津樹	6 - 4	6 - 4	2 - 0	E-1

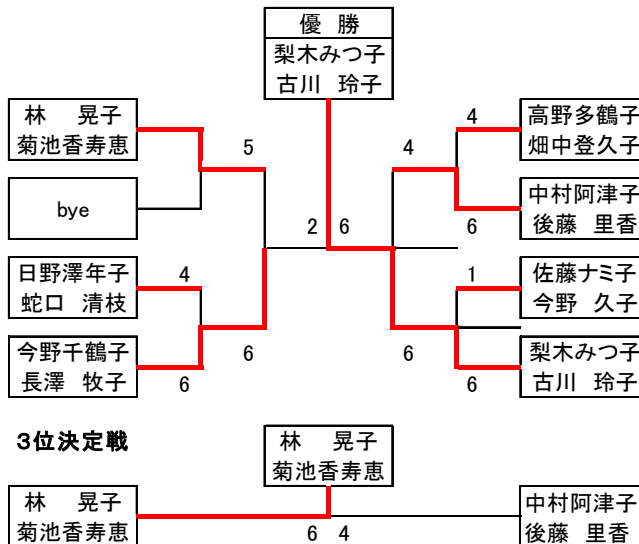
男子E優勝決定戦



男子E3位決定戦



女子A(ねんりんピック出場を希望する60歳以上)



女子BC(ねんりんピック出場を希望しない55歳以上Bと65歳以上Cの混合リーグ)

区分	幸野佐保子 吉田 裕子	小田中正子 高橋カツ子	佐々木光子 高橋秋美	鈴木 京子 佐藤 恵美	藤原 泰子 乙部 純子	勝敗	順位
B	幸野佐保子 吉田 裕子	5 - 6	6 - 2	6 - 4	1 - 6	2 - 2	B-1
C	小田中正子 高橋カツ子	6 - 5	4 - 6	1 - 6	1 - 6	1 - 3	C-4
C	佐々木光子 高橋秋美	2 - 6	6 - 4	4 - 6	0 - 6	1 - 3	C-3
C	鈴木 京子 佐藤 恵美	4 - 6	6 - 1	6 - 4	1 - 6	2 - 2	C-2
C	藤原 泰子 乙部 純子	6 - 1	6 - 1	6 - 0	6 - 1	4 - 0	C-1

各種大会報告

男子 A 優勝者、柏倉 勇二・小田島久夫ペア、男子 B にエントリーした林 誠二・佐藤 新ペア、及び女子 A 優勝者、梨木みつ子・古川 玲子ペアは平成 30 年開催のねんりんピック全国大会（富山県）の岩手県代表として、大会主管団体であるロングテニス

クラブより推薦され、(公益財団法人) いきいき岩手支援財団の承認を経て正式決定されることとなります。



ねんりんピック2018(第31回)予選の部優勝並びに代表者。左から女子A優勝、梨木みつ子、古川玲子組
男子A優勝、柏倉勇二・小田島久夫組、男子B代表、林誠二・佐藤新組



各種大会報告

歴代全国健康福祉祭（ねんりんピック）の出場者

回（年度）	主催県（場所）	監督（視察員）	男子		女子
			65歳以上	60歳以上	60歳以上
第1回(S63)	兵庫(神戸)	鈴木喜七	柴内英三、橋本市兵衛、小田切敏	鈴木喜七、晴山信一	鈴木智恵子、高橋和歌
第2回(H1)	大分(別府)	小田切敏	武田鶴三、鶴田敏蔵、阿部末吉	鈴木喜七、安保佳一	鈴木智恵子、高橋和歌
第3回(H2)	滋賀(大津)	鈴木喜七	穴沢久治、大沢健次郎	武田 尚、辻 正一	鈴木智恵子、高橋和歌、砂金葉子
第4回(H3)	岩手(安代町)	鈴木 衛	穴沢久治、武田 尚、鈴木喜七	水原 正、辻 正一	伊藤忠子、砂金葉子、鈴木智恵子
第5回(H4)	山梨(甲府)	鈴木喜七(小川 清)	志田 毅、藤沢忠男、田村健一	桜庭耕作、鈴木啓二	伊藤忠子、清水京子、砂金葉子
第6回(H5)	京都(京都)	小川 清(鈴木喜七)	下村昭和蔵、武田 尚	月館鐵夫、宮田 昭	高橋糸子、及川栄子、鎌田恵子
第7回(H6)	香川(小豆島)	水原 正	柴田良治、志田 毅	久保正昭、若木喜久	大村みつ子、種田美代子、清水京子
第8回(H7)	島根(出雲)	鈴木 衛	鈴木 衛、小川 清、鈴木啓二	桜庭耕作、島崎覚巳	千田三重子、山神フヂ、田村幸子
第9回(H8)	宮崎(宮崎)	水原 正	水原 正、月館鐵夫	佐賀年夫、武田吉蔵、小川信雄	崑 恵美子、横田むつゑ
第10回(H9)	山形(天童)	桜庭耕作	鈴木啓二、宮田 昭、崑 忠一	桜庭耕作、佐藤禎左	佐藤ヒサ子、鈴木きよね
第11回(H10)	愛知(名古屋)	島崎覚巳	久保正昭、武藤徳太郎、島崎覚巳	菅原 宰、田山幸宙	月館文代、小口紅子
第12回(H11)	福井(福井)	森下釜雄	桜庭耕作、小川信雄	刈谷貞夫、山本 豊	千田三重子、菅原純子
第13回(H12)	大阪(大阪)	菊池欽一	菊池欽一、渋谷悦男、佐賀年夫	佐藤敏男、畑山 弘	眞野るり子、今野忠子
第14回(H13)	広島(広島)	高橋義和	菅原 宰、志賀高行	平田雄之助、後藤 健、高橋義和	佐々木光子、佐藤サツ
第15回(H14)	福島(いわき)	佐藤和夫	刈谷貞夫、山本 豊	浅沼文男、熊谷尚久、佐藤和夫	今野忠子、佐藤ヒサ子
第16回(H15)	徳島(徳島)	伊瀬谷喜代市	若木喜久、佐々木 喬、伊瀬谷喜代市	平 寿郎、笹村善一郎	氏家マリ子、高橋ふみ子
第17回(H16)	群馬(前橋)	小川 清	桜庭耕作、小川信雄、小川 清	高橋征支、仲田辰次	上田きみ子、中沢東亜子

回(年度)	主催県	監督	男子		女子
			70歳以上	60歳以上	60歳以上
第18回(H17)	福岡	遠藤 勉	鈴木健二、佐藤晋平	阿部修次郎、千葉忠志	藤原光子、上野節子
第19回(H18)	静岡	佐藤敏男	佐藤敏男、菅原 宰	高橋則雄、佐藤勇吉	中沢東亜子、佐々木利子
第20回(H19)	茨城	山崎 真	鈴木啓二、刈谷貞夫	工藤喜彌、小笠原征孝	千葉叔子、佐藤範子
第21回(H20)	鹿児島	小山卓也	島崎覚巳、遠藤福郎	武蔵久男、川村秀夫	阿部記代子、藤原泰子
第22回(H21)	北海道	佐藤和夫	浅沼文男、久根崎久二	菊地健吉、齋藤民明	金野弘子、川村良子
第23回(H22)	石川	野里英一郎	藤村清彦、佐賀年男	村上成彬、工藤典重	阿部章子、米沢千代子
第24回(H23)	熊本	和田英輝	小川 弘、田上十六	渡部一夫、武藤征五郎	藤原光子、谷藤周子
第25回(H24)	仙台	小笠原征孝	小笠原征孝、廣田勝昭	岩上敏次、遠山 良	高橋秋美、高橋ヨシ子
第26回(H25)	高知	熊谷尚久	工藤喜彌、後藤 健	八橋徹英、麓 隆一	鈴木三枝子、佐々木とく子
第27回(H26)	栃木	村上成彬	菊地健吉、村上成彬	鈴木民哉、木村正明	藤原泰子、乙部純子
第28回(H27)	山口	渡部一夫	渡部一夫、武藤征五郎	小山田敏雄、竹崎悦夫	小田島洋子、酒井裕子
第29回(H28)	長崎	及川武士	岩上敏次、及川武士	高屋英洋、長澤博司	小原利美子、大畑京子
第30回(H29)	秋田	滝本健二	滝本健二、植野聖治	千葉良二、千田勝義	高桑みなみ、大田育子

第22回北東北マスターズ岩手大会

開催期日：平成29年6月15日(木)
 会場：盛岡市立太田テニスコート
 主催：北東北マスターズ大会推進協議会
 主管：岩手県ロングテニスクラブ

参加者数は116名で前回より10名多かったのですが、青森県からの参加者がかなり少なかったのが残念でした。また、参加者の年代でもかなりの偏りが見られ、特に60歳代が極端に少なかったために65歳代と併せて60歳代をA,Bの2ブロックに分けて実施しました。その他にも参加者数が少ないブロックがありましたが、3ペアから7ペアの組に分けて実施しました。岩手県からは総勢52名が参加し熱戦を繰り広げました。実施された11ブロック中入賞者は9ペアでまずまずの結果となりました。(遠山 良)

大会参加者の内訳

種別	青森県	秋田県	岩手県	合計
男子	8	24	30	62
女子	10	12	8	30
スーパーシニア	6	4	14	24
総数	24	40	52	116

第22回北東北マスターズ岩手大会に参加して

盛岡地区山清班 佐々木芳春

今年度から岩手県ロングテニスクラブ会員となり北東北マスターズ岩手大会に参加させていただきました。

各種大会報告

五十の手習いでラケットの握り方から手ほどきを受け 15 年以上たちます。長年続けたサラリーマン生活を昨年辞め、天気の良い日は毎日のようにテニスクラブに通っています。しかし、上達は遅々として進まず、やり過ぎると疲労がたまり体のあちこちに故障をきたしてしまいます。なかなか難しいものです。

大会当日、会場となった太田テニスコートは爽やかな新緑の風に包まれていました。緊張していたせいか試合の中身はあまり良く覚えておりませんが、私たちのペアは運良く男子 60 歳代 A 組で 1 位入賞することができました。功労はペアの相手方の活躍にあるとはいえ、初参加で初入賞なので、私としてもそこは素直に喜びたいところです。

大会には県内、県外各地から多くのシニアが参加し

ており、はつらつとしたプレーが印象的でした。大きなケガをした人もいなかったようです。役員関係者の皆様は、組み合わせの決定や資料の作成、当日の会場準備などにご苦労されている様子で感謝申し上げます。

表彰式でいただいた銘菓「かもめの玉子」は格別の味わいでした。というのも、私は昨年 6 月、悪性の腫瘍で初めての入院手術を経験しました。退院直後は妻の介助で歩くのがやっとという状態でしたが、手術からちょうど 1 年で、試合に参加できるまで体調が回復し、おまけに入賞までできたことは大きな励みとなりました。後日届いた賞状をお守り代りに部屋に飾っています。これからもテニスで汗を流して免疫向上に努めたいものです。

第22回北東北マスターズ岩手大会各種目入賞者

種 目	順 位		
	1	2	3
スーパーシニアA	長谷川紘・春日井 澄(青)	竹嶋成斐・今野 勲(秋)	佐藤和夫・佐賀年夫(岩)
スーパーシニアB	赤平昭二・福土和夫(青)	秋本司郎・中村憲介(秋)	桜庭耕作・遠藤福郎(岩)
男子75歳代	佐藤修三・加藤千束(秋)	森川吉二郎・妹尾勝二(秋)	高橋 譲・高島 隆(秋)
男子70歳代A	佐々木省三・鈴木廣司(秋)	岩上敏次・松田紀代志(岩)	下川原春男・倉光哲男(青)
男子70歳代B	佐藤吉之助・高橋 彪(秋)	村上成彬・菊地健吉(岩)	和山義弘・盛田光夫(青)
男子60歳代A	武藤征五郎・佐々木芳春(岩)	三浦三津樹・神 初見(岩)	渡辺憲雄・時田慎一(秋)
男子60歳代B	竹崎悦夫・鈴木孝明(岩)	三上健太郎・庄内昭男(秋)	
女子70歳代	渡邊恵美子・宮澤京子(秋)		
女子65歳代	入谷洋子・野月とし子(青)	藤原泰子・乙部純子(岩)	
女子60歳代	横山友子・山田昭子(青)		
女子55歳代	大田育子・高桑みなみ(岩)	降矢田鶴子・榎 美保子(秋)	

：岩手県ペア

賞状を頂きました

盛岡地区ロイヤル班 藤原泰子



6 月 15 日に行われた北東北マスターズの賞状を 20 日にロイヤルテニスクラブに 4 枚届けて頂きました。

丁度 3 人遊んでたので集まってささやかに賞状授与、ついでに写真「パチリ！」1 位の竹崎さんごめんなさい(^_-) ☆ いつも居るのにネ

当日頂いた賞品の紹介しましょう♪

1 位の賞品⇒かごめの玉子 6 個入り（鈴木さん曰く賞味期限まだなのでゆっくり頂く）

2 位の賞品⇒奥中山高原のおせんべい 12 枚入り（とても身体に良い地元の材料が多く入ってます）

3 位の賞品⇒田村の梅 3 個入り（アッ 佐賀さんに感想聞くの忘れました）

皆さんの努力のおかげで地元はもとより青森県、秋田県の方々にも楽しんで頂けたと思います。

ただ岩手県の女性の参加が少なくホスト県としてさみしく、申し訳なく思いました。

来年は東北マスターズ 6 県の開催地になってます。岩手ロングテニスクラブ会員の総力を上げて他県の方々をお迎えできればと思っています。

各種大会報告



第22回北東北マスターズテニス岩手大会に参加された皆さん。岩手から30名参加しました。





仲良し4人組

第27回東北マスターズテニス青森大会

開催期日：平成 29 年 10 月 3 日 (火) ～ 4 日 (水)
 会 場：新青森県総合運動公園
 主 催：東北マスターズテニス大会推進協議会
 主 管：青森県マスターズテニス協会

各県別参加者数

性別	青森県	秋田県	岩手県	宮城県	山形県	福島県	計
男子	21	18	10	6	12	0	67
女子	17	8	0	6	10	0	41
計	38	26	10	12	22	0	108

岩手県参加者と主な成績

130歳以上

神初見・三浦三津樹 (Aブロック 2位)
 越田則夫・田代俊行
 佐々木芳春・北村慶一郎
 岩上敏次・小関敬

140歳以上

菊地健吉・武藤征五郎 (Aブロック 2位)

岩手は少数精鋭で健闘しました

盛岡地区ふれあいC班 小関 敬

平成 29 年 10 月 3 日 (火) から 4 日 (水) の 2 日間に亘り青森県の新青森県総合運動公園(マエダアリーナ)テニスコートで開催された。女子 41 名、男子 67 名総勢 108 名の参加でした。福島県が 0 名でした。シニア全国大会の第 1 回を福島県で開催するため(マスターズとシニア両方に参加している人が多い?)なのかなと思いました。岩手県勢では女子は参加者は無く残念でした。男子は 130 歳代に 4 組(全体で 9 組なので岩

手県同士の対戦がある。) 140 歳以上に 1 組の 5 組 10 名でした。

神・三浦組は 2 日から前泊、他の 8 名は当日出発で計画しました。ここ、2、3 年バス会社による事故が多発したため、以前の金額に比べて 2 倍になりバスを止め個人にしようかと悩んでいたところ、岩上さんが半額ぐらいのレンタカーを見つけてくれるとともに、ドライバーも行って頂けることになり 12 名乗りのレンタカーで早朝出発しました。(宮古市から参加の越田・田代組は午前 2 時半ころ出発し盛岡 I C に到着とのことでした。) 今後のバスによる移動について、個人負担との兼ね合いを考える必要がある。又、山崎会長が 4 日所用があるため、往路は私達のバスで行き、開会式、監督者会議に出席し、その日に新幹線で帰る形で行動されました。

1 130 歳代 A グループは 5 組のため 4 試合のリーグ戦、1 試合オープン戦でした。(大会要綱で 4、5 組の場合は 1、2 位まで表彰・・・開催県がもう 1 組増やしてくれたらなー・・・佐々木・北村組が 3 位で表彰されたのに！)

神・三浦組と優勝した秋田県の時田組と 2 勝同士で対戦しました。ミスが目立ち残念ながら負けてしまいました。岩手県同士の対戦は神・三浦組に軍配が上がりました。3 勝 1 敗なので 2 位は間違いないと確信しました。佐々木・北村組が 6 - 3 で優勝した時田組に土をつけました！！

3 勝 1 敗が 2 組になりましたが直接対戦で神・三浦組が負けているため、順位は 2 位でした。(先程かきましたが佐々木・北村組が 2 勝 2 敗で 3 位でした。)

2 130 歳代 B グループは岩上・小関組は小関のスライスの高めに浮いたり、リターンが短く相手に振られまくりました。岩手県同士は岩上・小関 2 敗 1 分け、越田・田代組 3 敗での対戦でした。3 - 3 まではシーソーゲームでしたが岩上・小関組が 6 - 4 で勝利しました。しかしながら B グループは入賞できませんでした。

3 140 歳代 A グループに菊地・武藤組が入りました。(12 組の参加で年齢別では 1 番の参加でした。) 1

各種大会報告

試合は6-5と粘っていますが、後は楽勝で4勝上げて1位争いに残りました。全勝同士が最終章での対戦でした。ゲーム数では2-6でしたが、勝っておかしくない白熱した試合でした。残念ながら4勝1敗で2位入賞でした。

4夜の部では、ねぶた(ねぶた)の囃子に合わせた踊りや、四国の阿波踊りのメロディでの踊りを見て女性軍の元気さには驚きました。全体として宮城大会200名越え、秋田大会150名に比べ福島県が参加しなかったにしても少なく感じました。岩手県からの参加者を増やす方法はないものかと思案しています。

青森県とか秋田県とかコート使用料が約200円で開催できる県と岩手県のように600円の県での運営費の配分には苦勞するものと思います。

参加5組で入賞2組(準入賞1組)は誇れる成績でした。東北マスターズ岩手県大会を30年10月3日、4日一関で実施します。大会参加と運営のご支援をお願いして終わります。

第27回東北マスターズ青森大会 に参加して

盛岡地区山清班 佐々木芳春

木々の葉がわずかに色づき始めた10月3日と4日、



東北マスターズ青森大会に参加された皆さん



第37回春季テニス交流大会

開催期日：平成29年5月11日(木)
会場：盛岡市立太田テニスコート

参加者は男性63名、女性21名の84名でした。男性6グループ、女性2グループの計8グループに分けて、グループごとに順位を競いました。

試合は対戦相手やパートナーを代えてそれぞれ4試合実施、30分以内6ゲームノーアドで行いました。

新青森県総合運動公園テニスコートで開催された東北マスターズ大会に、岩手県ロングテニスクラブから私を含め5組10名が参加しました。大会当日は朝まで雨で、時折の降雨で試合を中断する場面もありましたが、なんとか全日程を終了することができました。開会式には当クラブの山崎会長も応援に駆けつけ、手製のアプリコットジャムパンを差し入れて激励してくれました。140歳代の部で菊地・武藤ペアが、130歳代の部で神・三浦ペアがそれぞれ準優勝を果たしましたが、僅差で優勝を逃しただけに少し悔いの残る結果でした。他のペアも好ゲームの連続で応援に熱が入りました。私と北村ペアは、一勝でもできればとの思いで参加しましたが、二勝二敗、うち一勝は優勝ペアからと思いがけない好結果でした。試合後は浅虫温泉のホテル展望風呂で、眼下に広がる陸奥湾と遠く霞む岩木山を眺めながらゆったりと汗を流しました。続く交歓交流会では郷土料理と地酒に舌鼓を打ち、青森のメンバーが披露した吉幾三の立ねぶたの歌に合わせたソーラン踊りで盛り上がりました。出席者から、岩手の女性参加者が無かったことが残念との声が寄せられました。何はともあれ、全員無事帰路につくことができ、スポーツの秋と津軽の風情を堪能した二日間でした。

春季テニス交流会に参加して

盛岡地区ロイヤル班 藤原泰子

新緑の5月ロングテニス会員にとって春季テニス交流会は「さあ今年もテニスやるぞ!」とワクワク心待ちしている励みの大会です。岩手各地から83名の参加、皆晴れやかな笑顔「お久しぶり～元気だった?」と会話も弾みます。

笛の合図に試合開始、ダブルス(テニス)は奥が深い!

各種大会報告

そして楽しい。●やるべき事をする●自分でポイントを取る●ペアに取ってもらう、かみ合えばとても達成感があり嬉しいかぎりですが中々うまくいかない、その逆ばかりで落ち込む事が多いのですが「もう少しあと一歩ガンバレ、次はきっと上手いく」と自分に声をかけながら続けています。

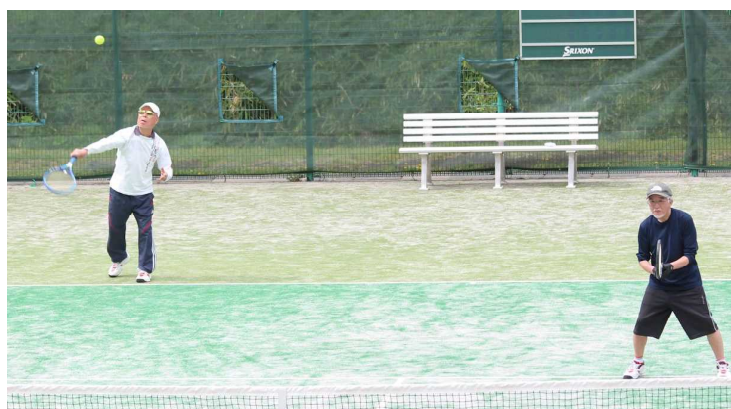
またテニスルールの「セルフジャッチ」は大好きなル

ールです。相手を信じお互い尊重しあう、そして握手でお互いを称えて終わる、素晴らしいですね。

これからも長くテニスを楽しみたい、仲間も広げたい、技術も高めたい等々たくさんの願望がありますが、なにより健康！ひざ、腰元気！そのためには、会報24号に紹介されていた「正しい姿勢と脱力テニス」を目指したいと思います。

春季テニス交流大会結果

順位	男子ブロック						女子ブロック	
	A	B	C	D	E	F	A	B
1	佐賀年夫	高橋征支	高橋義和	和田英輝	村上成彬	遠山 良	藤原泰子	畑中登久子
2	斎藤 明	小山卓也	松田紀代志	菊地健吉	鈴木民哉	太田 博	上野節子	幸野佐保子
3	桜庭耕作	佐藤和夫	滝本健二	佐々木忠勝	竹崎悦夫	鈴木孝明	吉原まりか	乙部純子



各種大会報告



第2回ロング初夏交流大会

開催期日：平成 29 年 6 月 27 日(火)
会 場：盛岡市太田テニスコート

参加者数は女性 6 名男性 47 名全体で 53 名の参加でした。昨年はそれぞれ 7, 32, 39 名であり、昨年よりも多くの参加者で開催出来ました。

試合はすべてダブルスで行いました。男性は年齢別に大きく A,B,C,D の 4 ブロックに分け、それぞれ 8 名、12 名、14 名、13 名の人数とし、ペアと相手を代えながら 4 回対戦しその結果によりブロック内の順位を決定しました。女性は参加者 6 名のブロックとし、同様に対戦して順位を決定しました。

以下はブロック毎の入賞者です

第2回ロング初夏交流大会入賞者

ブロック		1位	2位	3位
男子	A班	桜庭耕作	斎藤 明	刈谷貞夫
	B班	松田紀代志	植野聖治	熊谷尚久
	C班	小関 敬	武蔵久男	村上成彬
	D班	麓 隆一	鈴木孝明	神 初見
女子		高桑みなみ	大田育子	幸野佐保子

「体幹・脱力・メンタル」をテーマに頑張っています

気仙地区陸前高田市 麓 隆一

気仙支部の麓隆一です。今年からロング T C の仲間に入りました。新参者ですのでお手柔らかにお願いします。

ロングさんが主催する大きな大会に参加するのは今回の「初夏交流会」が初めてでした。

記念すべき初戦は宮古の雄、「越田・田代ペア」。越田さんの絶妙なドロップボレーが惜しくもネット・・・「ドンマイ、ドンマイ」と田代さんの明るい声。「相棒のミス进行い声で励ますペアは強い。」と私は常々思っています。我々はカチンコチンになりミスを連

発して、あっという間に 1-4・・・その後はミスを減らしながら食いついて 3-4 まで挽回。しかし、サーブで 40-15 の時、「ピーッ！」と無情のホイッスル・・・「30 分ルール」の洗礼をうけることとなりました。(涙)

次のペアの木村さんは、動きが若々しくて一緒にいるだけで元気がもらえました。早目の攻めに入る私です。とても波長が合って楽しくプレーができました。

3 人目の佐々木さんは「堅実派」でした。私はどちらかという「派手派？」なので、きちんとボールをつないでチャンスボールを作ってくれる堅実な人は大好きです。

最後はテニスを始めて数年だという北村さん。テニスを始めて数年目というのは、テニスがとても楽しくなる時期です。私は、「最後の試合だから、思いっきり行きましょう。」と声をかけました。必要以上に動く私に目を丸くしながらも、堅実なプレーで支えてくれました。

内弁慶の私は、ペア替えの試合が多少苦手ですが、今回は自分から声をかけようと頑張ったので、そのご褒美？としてグループ 1 位となることができました。4 人のパートナーの皆さん、対戦したみなさん、ありがとうございました。とても楽しかったです。

最後に、この大会の運営にあられたスタッフのみなさんにも感謝です。急な欠場に即座に対応し、素早くドローアップする姿を目の当たりにして、数々の大会を運営してきたパワーを感じました。

最後の最後に、この大会に出ることができたのは、すでに申し込み期限が過ぎ、大会に出場できなかった私のために、わざわざ事務局に連絡してくれた、最初のパートナーの、大田さんのおかげです。感謝しています。大田さんは気仙支部きっての「ビッグサーバー」で、フラットサーブをラインぎりぎりに打ってきます。若造の私よりも速いです。まさに気仙の・・・ロスコ・タナー・・・分かるかな？

追伸

ここ数年の自分のテーマは「体幹・脱力・メンタル」です。

「背筋を伸ばして、体をリラックスさせて、打点に視線を残して、一気にスイング！」。

今も昔も、色々なところから理論情報を仕入れますが、大事なことは、自分でやってみて、自分に合った、ぶれない理論をもつことだと思っています。



初夏交流大会開会での山崎会長挨拶

第37回秋季テニス交流大会

開催期日：平成29年9月19日(火)

会場：和賀川グリーンパークテニスコート

好天に恵まれ、参加者50名(男性36名、女性14名、60歳から85歳)が元気一杯プレーしました。試合形式は1チーム10名の5グループに分かれた総当たり団体戦で、セミアドバンテージ6ゲーム先取、試合時間30分。試合途中で時間となった場合、その試合は勝敗としてカウントしないというルールで行いました。

試合の結果、藤原Eチームが優勝し、2位は神Dチーム、3位は松田Cチームでした。怪我人も無く楽しい一日を過ごしました。(遠山 良)

美男、美女達のナイスフレイ

中部地区北上市 高橋英子

9月19日、台風も去り、秋晴れの日、秋季ロングテニス交流大会が北上市和賀川グリーンパークテニスコートで開催されました。

やる気満々の会員が集っての試合、内容が熱くない訳はない。すばらしかった。

敬老会の案内が届き、いささか年令を自覚させられた今日この頃の私ですが、先輩方のハツラツ、熱血プレーを目の当たりにし感激、感心の1日でした。

閉会式では敢闘賞(?)として戦績順位別に賞品をいただきまして、家族への報告の証となりました。

そして、次回も又元気で参加出来ることを願いながら帰宅したのでした。

チームメンバーと競技成績

順位	チーム名	選手名
5	渡部チームA	菅原光雄、刈谷貞夫、和田英輝、小笠原征孝、鈴木民哉、千田勝義 佐藤幸一、佐藤ヒサ子、高橋カツ子、佐々木頼子
4	吉田チームB	佐賀年夫、佐藤和夫、高橋剛、吉田泰造、齊藤健一、大田良華 ◎吉田利弘、月館文代、高橋ヨシ子、佐藤恵美
3	松田チームC	佐藤晋平、白澤剛一、◎松田紀代志、武藤征五郎、竹崎悦夫 谷地敏重一、佐々木由則、佐々木光子、小田中正子、藤井卓子
2	神チームD	佐藤敏男、丹羽茂、佐藤吉弘、小関敬、◎神初見、木村正明 鈴木京子、大田育子
1	藤原チームE	柏倉勇二、滝本健二、植野聖治、齋藤民明、遠山良、北村慶一郎 佐藤康広、高橋英子、◎藤原泰子、福村玲子

◎：チームリーダー



挨拶する及川副会長

各種大会報告



各種大会報告



優勝、藤原チーム



美女3人組



2位、神チーム



3位、松田チーム



4位、吉田チーム



5位、渡部チーム



盛岡地区

盛岡地区の活動状況(1)

副会長 盛岡地区松園D班 高橋義和

春の盛岡地区交流会、秋の宮古地区との交流会が終わり、11月に地区内のふれあいA、B、C班の練習会に参加し、その練習風景と今までの各班の練習風景をまじえながら地区活動をまとめてみました。

まだ練習に参加していない班もありますので(その1)として掲載します。続きは来年報告することとします。

「各班の練習風景」

ふれあいA班 11月6日 10:00～13:00

〃 B班 11月9日 13:00～16:00

〃 C班 11月10日 10:00～13:00

練習場所はいずれもふれあいランドテニスコートです。

寒さが一段と厳しくなり、風も強く、集まってくる会員のあいさつが「今日は寒いね!」から始まるような気候でした。寒く、風が強い中、各班とも定刻になり次第ショートストロークから始まり20分～30分程ウォーミングアップ。体が暖まってから出席順に名札によりペア分けをしてゲームに入る。各班とも4ゲーム打ち切りで20～30分程度でゲーム終了。その後乱数表によりペアを変えながらゲームをくりかえしていく。これにより3時間体を動かしていくので体力の維持・増進には十分に効果があると思われます。

「ロングテニスクラブの一つの目的が高齢者の健康維持、増進と考えればその目的はある程度達成されていると思われます。

また、会員相互の交流という点では長い間、練習をくりかえす中で、気の合う仲間を捜して班を移動したり、地域にこだわらず参加したりする中でそれぞれ気持ちの良い居場所を見つけて決まってきたように感じられました。また、2～3カ所の班をかけ持ちしながら個人々の体力や持ち時間を有効に使って練習回数を増やすなど生活の中に大いに役立っている状況も覗きました。

「練習の進め方」

練習ゲームはどの班も4ゲーム打ち切りで定着している。これは各班とも参加人員が10人から15人程度であるため、各人の試合数を確保するために考えられたと思われます。

ただ、対外試合となれば1セットマッチが多くそれに対応することも必要と考えられます。現在、クラブ班(ロイヤル、山清班)では一般会員とゲームを行うことで日頃から1セットマッチで練習しているが「ロング」ではそれは望めない。とすれば対外試合へ向けた「強化練習」などの検討が必要となるかもしれない。

その他、力量、技術等の向上を望むメンバー同士で各班の練習の他に自主的に練習会を組織している会員もいる。

「コート代」

ふれあい各班はコート代は無料なので利用もし易く、各班とも週2回程度利用している。無料で使用していることもあって各班でお金を出し合って周辺整備のために寄付を行っているという。また、コートの清掃も各班で行っているとのことでした。

「ボールについて」

ゲーム前の練習に使用するボールについては空気圧の減っているボールを使用している例がよく見かけられますが、あまりにひどいボールでは正確な打球は難しいので順次取りかえることがのぞましいと思われず。

「練習前後のストレッチについて」

最近、練習前のストレッチはどの班でも各自にまかせた状況に見受けられますが、十分に行われているとは思われません。

「ロング」の場合、年令的に筋肉が硬くなっていて、また、寒い時期には、いろいろ障害が起きることが考えられるので十分なストレッチを行うよう各班でたえず注意喚起する必要があると思われず。1度怪我をすると回復に時間がかかりますので十分に注意する必要があります。

「あとがき」

11月中旬は体調も良く各班を見学しようと班回りを始めましたが寒さと共に体調が悪化しふれあいA・B・C班で見学は中断しました。思いつくままを記しましたが残りは来年回しとなります。

松園テニス交流会に参加して (盛岡地区班の活動)

盛岡地区松園C班 北村慶一郎

皆さん日頃いろんな形でテニスを楽しんでいらっしゃると思います。

松園C班の北村です。ちょっと前になりますが7月8日(土)に松園テニスコートで交流会がありましたのでご紹介させていただきます。

私たちC班は山崎さんを中心とする8名で、毎週金曜日2時間程度、松園コートで遊んでいます。コートは特定NPO法人である松園スポーツクラブが運営管理しており、誰でも利用出来る施設で、ちなみに、ロング会員は松園A～D班の50名以上の方が利用されている様です。

ご紹介する松園の交流会はスポーツクラブが主催し年に2回、春と秋に開催され、今回は第17回目でした。基本的に松園コートを利用しているメンバー6～

地区活動報告

8人でチームを作りエントリーします。人数が足りない場合は応援と称して知り合いを補強する奥の手も許されています。そのため社会人現役プレイヤーやコーチクラスの人が対戦相手になる事もままあります。

試合はチーム対抗で男ダブル、混合ダブルまたは、女ダブルを事前に提出したペアで3試合行い勝敗を決めます。順位はエントリーした全チームと戦い、勝率で争う方法です。今回の参加チームは、女性（美女）の多い「アップルチーム」、「早朝げんきクラブチーム」別名「早朝・からげんきクラブ」、伝統的に午後から強い「アフターチーム」、常に上位を目指す「まつスポA」、「まつスポB」、今まで補強で優勝してきた「松園C班チーム」の6チームでした。ちなみに41名の参加者の約半数の20名がロング会員です。

試合は朝10時から午後4時頃まで熱戦が繰り広げられ、応援にも熱が入りました。好試合の連続で最終的に勝率一位に4チームが並ぶ大混戦。取得セット数でも2チームが並び、最後は直接対決の勝敗で優勝が決まる、まさしく激戦でした。結果は山口仁選手を秘密兵器として戦った「まつスポA」が見事優勝、2位は一日中元気が続いた「早朝げんきクラブ」、3位は優勝チームに勝った「アフター」の順でした。我が常勝松園C班チームはというと、主力の菊地健吉選手を欠き、補強に失敗し、更に人数確保も出来ず、残念ながら最下位でした。すみません、言い訳です。



優勝した「まつすぽA」チーム

このような交流は日頃なかなか遊べない方や若い人、レベルの高い人等、いろんな方と試合ができ、個人的にもとても面白いものでした。ロング以外の方との交流試合は簡単にできるものでは有りませんが、可能なら幅広い交流会をお勧めしたいと思い、ご紹介しました。

当日は35度を超える猛烈な暑さながら、だれも救急車のお世話になること無く、無事に終わりなによりでした。最後に、企画運営して頂いた「まつぞのスポーツクラブ」の担当の方々には改めて感謝申し上げます。今回も楽しい1日を有り難うございました。

盛岡地区宮古班との交流会

副会長 盛岡地区松園D班 高橋義和

10月26日盛岡地区宮古班と盛岡地区との交流会が、宮古市小山田テニスコートで開催された。

盛岡からは11名（女性3名）、宮古班からは5名参加し、A、Bそれぞれ8名の2チームに分かれて対戦した。

快晴の下、互角の楽しいテニスとなった。楽しさの中にも真剣味あふれる試合が続き、13:00頃には一応の対戦を終えた。

今回は6ゲーム先取、ノードで実施したため、日頃4ゲームでの練習ゲームが多いためか、最初のうちは疲労を訴える人が多かったが、後半にはお互い対戦相手を選んで時間ギリギリまでゲームを楽しんだ。

宮古班の人は「盛岡の会員とゲームをやると参考になるし、今後も続けたい。」との要望も出され、盛岡の会員からは「宮古の会員はレベルが高いし、ゲームも楽しかった。」と交流の成果を伺わせる意見もあった。

試合終了後、宮古魚市場で魚類を安価に手に入れ、その後「ゆったり館」で汗を流し帰盛した。18時には全員盛岡着。



宮古班との交流会に参加した皆さん

盛岡地区テニス交流大会

開催期日：平成 29 年 7 月 12 日(水)
会 場：盛岡市立太田テニスコート

早朝に強い雨。しかし 9 時前には雨は上がり、曇り空となり絶好のテニス日和となった。会場では 9 時前から班長さん達がかねて打ち合わせどおり準備が進められた。

10 時から、事前に決められていた 8 チームに分かれて、各チーム毎にキャプテンを中心に対戦ペアを決め相手チームのキャプテンと調整のうえ、試合開始。結果は別表のとおり。

レベル合わせをしたため、引き分けが多くなったと思われる。年令も考え 4 ゲーム先取とした。

参加者 59 名（内女性 13 名）

最後まで雨に降られることなく、怪我、熱中症等もなく無事終了。（高橋義和）

ABCDブロックのチームメンバーと成績

順位	2	4	1	2
チーム	A	B	C	D
メンバー	伊勢澤麗子	伊藤悦子	佐藤和夫	佐賀年夫
	鶴田 光	小川 弘	和田英輝	宮田 昭
	鈴木孝明	竹崎悦夫	齋藤民明	武蔵久男
	滝本健二	浅沼文男	川村良子	乙部純子
	田上十六	若木茂行	高橋則雄	佐藤敏男
	吉田泰造	吉田利弘	山崎 真	齊藤 明
	月館文代	小田中正子	岩上敏次	幸野佐保子
	菊地健吉	高橋征支		齊藤健一

EFGHブロックのチームメンバーと成績

順位	2	4	1	2
チーム	E	F	G	H
メンバー	村上成彬	桜庭耕作	遠藤福郎	熊谷尚久
	吉田裕子	高橋カツ子	佐々木光子	高橋秋美
	佐々木芳春	渡部一夫	越田則夫	田代俊行
	植野聖治	日野澤年子	北村慶一郎	高野多鶴子
	佐藤勇吉	菅原榮治	石川征孝	井上 久
	佐々木忠勝	庄子 昇	山形正敏	加藤典夫
	畠本欽也	元田秀一	小関 敬	松田紀代志

やっぱり交流会は楽しい

盛岡地区松園D班 月館文代

7 月 12 日、盛岡地区テニス交流会が太田テニスコートで行われました。

私は体的にちょっと不安もありましたが、今回の大会は、順位は付けず勝敗にこだわらずに親睦と交流を目的にテニスを大いに楽しみましようとの事でした

ので、参加してみました。

試合は、人数を 2 グループに分け、それぞれのグループで 4 チーム（1 チーム 7 人か 8 人）によるリーグ戦を行う、試合は 4 ゲーム先取でということで暑い中での試合よく考えて下さった大会でした。

チームリーダーの采配宜しく、素晴らしいゲーム展開が見られました。皆さんのプレーの応援にもつい熱が入りました。

この日は早朝の雨も止み、日中は 30℃を越す真夏日となりましたが、皆さん元気一杯のプレーを見せてくれて、充分楽しむことができました。

試合終了後には参加者全員に、お楽しみ景品のプレゼントがありました。何だろうと皆興味津々、終わりまで楽しませていただきました。

久々に顔を合わせた方も旧交を温めることが出来ましたし、思いがけない人にお声をかけて頂き、ほんとに楽しい一時を過ごすことができました。

このような楽しく素晴らしい大会を企画して下さいました役員の方々に心から御礼申し上げます。有り難うございました。

盛岡地区交流大会に参加して 団体戦のエキサイト？

盛岡地区宮古班 齊藤健一

今日は、宮古から盛岡まで行くのに雨の心配はいらぬ。行って皆さんとテニスが出来ると朝からウキウキ、ワクワク でした。実は、2 日前までは天気予報が☀マークがついていたので夜も眠れませんでした。(^^)

ところが前日☀マークが消えて☁のち🌧️になったのですから当然、心はずみませぬ。本題に入ります。7 月 12 日(水) 太田コートで盛岡地区交流大会が行われました。参加者、男性 46 名、女性 13 名、計 59 名で 1 グループ 8 名の団体戦形式で競いました。全部で 8 グループで 2 つに分けて 4 グループのリーグ戦

(3 試合戦う)、もちろん全部ダブルスです。男 W、女 W、ミックス W と工夫して試合が行われました。1 試合 30 分制限で 4 ゲーム先取でしたが、どこのチームも白熱した内容で普段見られないようなスーパージョットあり、珍プレーあり、初めてのパートナーとも思えないほど、息がピッタリのコンビもいて、すばらしいプレーを見させてもらいました。いつも思うのは、女性は、ボールを上手にラケットで捉えるのが上手だなーと感じます。自分なりに分析してみると、集中力、平常心、ムダな力が入っていない、そして楽しく etc。

今回、団体戦ということで 4 グループ毎に順位が付きましたが 2 対 2 の 4 引き分けも多く勝敗よりも、グループとしてのエキサイト、チームワーク、応援と意義のある大会でした。最後になりましたが、大会運営の方々にご苦労様でしたと感謝を申し上げて感想とさせていただきます。

盛岡地区交流会に参加して

盛岡地区松園B班 高野多鶴子

心配していた天候も、熱中症対策が必要となる 30℃越えの中、初めて親善を目的とする盛岡地区交流会が行われました。59名と参加も多く「たまには勝敗を気にせず交流を深めたい」と考えている方々の賛同が得られたのかなあと感じました。

試合は 8 チームの団体戦、4 チームごとのリーグ戦

30 分時間制限の 4 ゲーム先取ではじまり。

親善でも対戦するときは本気、気になる勝敗、ついつい力が入る場面も多く、公式戦ではできないだろう我がチームへのエールも大声で・・・ベンチから、楽しかった、もちろん対戦相手のナイスプレーにも拍手。終わってみれば、今まで対戦することなく知らないでいた仲間ともチームとしてテニスができた事はとても新鮮でした。

参加賞は全員に沢山のごほうび、楽しい 1 日でした。たまには良いものですね。

チーム編成にご苦労して下さった方々に感謝します。

中部地区

中部地区活動状況

中部地区花巻市 遠山 良

29 年度は 4 年間会長を務められた佐藤吉弘さんに代わり及川武士さんが新たに中部地区の会長となってスタートしました。

中部地区は全体がまとまって行う練習は無く、地域により花巻、北上、金ケ崎、奥州、遠野など地域別に分かれて練習しています。ロングの会員だけの練習というよりも、それぞれの地域サークルなどに加入して活動している場合も多いようです。

イベントとしては中部、一関、気仙地区の会員が集まって春と秋の 2 回開催される 3 地区対抗テニス交流会があります。今年度の成績は春は 2 位、秋は残念ながら 3 位（最下位）の成績に終わってしまいました。

この他、例年中部地区の交流会を開催しています。昨年 3 月に 30 日に和光ドームで開催された交流会の結果を以下にご照会します。

参加者は 16 名（男 12 名、女 4 名）でした。クジを引いて奇数組と偶数組に分け、4 ゲームセミアドで 7 試合行い、勝ちゲーム数で勝敗を決定しました。

その結果、奇数組が 72、偶数組が 40 で奇数組の圧勝でした。尚、個人成績では 1 位千葉叔子、2 位高橋ヨシ子、3 位高橋剛、4 位佐々木由則、佐藤吉弘でした。

今回も手作りの漬け物や遠野からはお茶餅などが持ち寄られ、楽しい交流会となりました。



中部地区春季交流会に参加された皆さん

気仙地区

中部、一関、気仙地区 秋季テニス交流会

気仙地区大船渡市 大田良華

10月11日(水)に、大船渡市市民テニスコートで中部地区8名、一ノ関地区10名、気仙地区12名計30名の参加を得て三地区秋季交流会を実施しましたので報告します。

今回は雨模様で開催が危惧されましたが、日頃の行いが良好な会員の皆様のおかげで10時には小雨も上

がり無事競技開始となりました。

競技結果は、1位気仙地区(2勝0敗)、2位一ノ関地区(1勝1敗)、3位中部地区(0勝2敗)となり、私が参加してからは初の気仙地区優勝の大波乱の結果となりました。

競技終了後は3時まで全地区混成のペアでの交流試合を楽しみ散会しました。

試合結果

	中部	一関	気仙	勝敗	順位
中部		2-3	2-3	0-2	3位
一関	3-2		2-3	1-1	2位
気仙	3-2	3-2		2-0	優勝



中部、一関、気仙地区秋季交流会に参加された皆さん

一関地区

一関地区29年度の活動

一関地区 千葉良二

平成29年も12月に入り、テニスができる日は何日あるでしょうか。私は千葉から帰郷して2年半が経ちました。千葉では一年中、土、日曜日の週2日間していたのですが、一関では1月、2月は冬休みです。しかし、一関運動公園のテニスコートは16面もあり

月、火、木、金曜日の週4回、時間は10時から13時までの3時間で活動をしています。一関での(千葉では自前のコートがなく毎月抽選でのコート取りが大変)事は夢のようです。テニスをやりながら仲間と談笑等、楽しく活動しています。そして、今年はねんりんピックに参加出来た事が、思い出に残る出来事でした。結団式、開会式、試合、いろいろな人との交流は楽しい思い出になりました。(パートナーと岩手テニスチームのおかげです。)

来年はテニスの技術アップもさることながら、メンタル面の強化と考えています。この前読んだ本に沢庵和尚の「心こそ 心迷わず 心なれ 心に心 心許すな」という名言がありました。解説によると喜怒哀楽の情に振り回されて、自分自身を見失ってはならない。



むしろ己が心の主人となり、自分の心を制御できるように努めねばならない。常に平常心で。テニス道を精進していきたいと思います。

地区活動報告

桜満開のコートに集う！

三地区対抗テニス交流一関大会

副会長 一関地区 白澤剛一

今年度の春の三地区対抗テニス交流会は4月20日(木)桜満開の一関運動公園で開催されました。

好天に恵まれ風もなく、絶好のテニス日和の中、午前中は3地区の男子3複、女子1複、ミックス1複で対抗戦を実施。各対抗戦とも拮抗した試合展開となり、最後まで優勝の行方が分からない状態でしたが、結果的に一関が2勝、中部が1勝1敗、気仙が0勝2敗で、久々に一関の優勝となりました。

お昼を挟んで午後は、まさに交流戦、各地区の枠を超えて、希望のペアで心行くまでテニスに興じておりました。

今年度も怪我もなく、それぞれがテニスを堪能した一日でした。

試合結果

	気仙	中部	一関	勝敗	順位
気仙		2-3	2-3	0-2	3位
中部	3-2		2-3	1-1	2位
一関	3-2	3-2		2-0	優勝



白澤剛一副会長の開会挨拶



試合開始前に整列してご挨拶

DAVIS CUP 盛岡大会を観戦して

競技委員長 渡部一夫

デビスカップ、男子の国別対抗戦一回戦が2月2日～4日盛岡タカヤアリーナで開催されました。この大会はワールドグループ最強16カ国によるトーナメント戦で昨年はフランスが優勝しました。

1月末の全豪選手権に参加した選手は、オーストラリアの40度の猛暑と言われた所から、当日の最低気温-11.2度と計測された盛岡に来たのです。しかし大会当日タカヤアリーナ室内はほぼ20度にキープされ、選手達は半袖半ズボンの何時ものテニススタイルでプレイしていました。

トーナメント1回戦はイタリアとの対戦です。2日はシングルス2試合、3日はダブルス1試合、4日は相手を替えてのシングルス2試合、先に3勝した国が2回戦に進みます。

初日試合開始が12時、ダニエル太郎 VS イタリア NO.1 Fabio選手。この試合2-2からファイナルセットまでもつれ込む熱戦でした。勝敗を分ける重要なシーンで太郎選手がイージーミスを行いました。相手コートに落とすだけで良かった簡単なスマッシュのボールをネットに引っかけてしまったのです。ここから試合の流れが大きく変わり結局2-3で太郎選手は破れました。(プロでもこんなミスをするのか?と思いました)

次の試合は世界ランキング40位杉田選手の登場です。相手は世界ランキング78位の選手でした。この試合最終セット、タイブレークまでもつれましたが最後地力を発揮した杉田選手が勝ちました。杉田選手の体重を乗せたバックハンドは力強く本当に見る価値がありました。リードしたりされたりスリリングな試合で最高に面白かったです。(最後杉田選手が逆転勝ちしたからなおさら)

2試合終了した時は午後8時でした。コートサイドに座った方達は8時間首を振って観戦したことに成ります。ボールのスピード感は凄かった事と思います。私は有明等でプロの試合を観戦する時は北側で、コートに対し少し斜めの位置の席を取ります。首振りが少なく全体が良く見え西日が眩しくないからです。

3日土曜日ダブルスです。日本はマクラクラン勉・内山コンビです。勝機が沢山あったのに残念ながら1-3で敗れました。私はコートエンド席で観戦しましたがコートの長さが、斜めから観戦するのと比較し大変短く見えました、(不思議ですね)。そのせいかサーブの曲がり具合、急激な落ち具合が良く見えました。

DAVIS CUP で最も特徴的だったのは、日本がリードするとコートチェンジの合間に太鼓やステックバールンでリズムを合わせ、観客が一斉に応援する光景

です。お祭りのような凄い盛り上がりでした。私はレッドリバーアリーナやローランギャロスでグランドスラムを観戦したことがありますが、もちろんこのような派手な応援はありません。DAVIS CUP はそういう意味で特殊な雰囲気がありました。

4日最終日、日本は杉田選手がシングルスで敗れた結果、残念ながら1-3でイタリアに敗退しました。(錦織選手がいたらなあ～)

最後に、私達が盛岡でDAVIS CUPを身近で観戦できたのは、岩手県テニス協会様を始めとして、関係者皆様方大変なご努力のおかげだと思います。有難うございました。



新年会、米寿・喜寿を祝う会

新年会、米寿・喜寿を祝う会が今年も2月8日(木)17時より、ホテルメトロポリタン盛岡4階で22名の参加により開催されました。

今回の米寿・喜寿の該当者(敬称略)は、米寿が月舘鐵夫、森下榮雄の2名、喜寿が高橋富士雄、和田英輝、高橋 剛、及川茂男、赤坂 栄、中嶋孝次郎、丹羽 茂、佐藤吉弘、植野聖治、山本哲也、高橋 英子の11名、併せて13名でした。この中から、高橋富士雄、和田英輝、佐藤吉弘、植野聖治、高橋 英子の5名が祝う会に参加されました。

司会を高橋秋美さんが担当し、小関事務局長の開会の言葉で会が始まりました。山崎会長あいさつに続いて、喜寿を迎えられた方々に記念品が贈呈されました。佐藤相談役の乾杯のご発声により祝宴が始まり、暫くして喜寿を迎えられた方々からのご挨拶がありました。

祝宴は和やかに進行し、参加者同士の会話が弾みました。最後に全員で「北国の春」と「上を向いて歩こう」を合唱し、渡部競技員長の閉会の言葉でお開きとなりました。

(遠山 良)



喜寿を迎えられた皆さん。左から高橋富士雄、和田英輝、佐藤吉弘、植野聖治、高橋英子(敬称略)

**喜寿に想う！
何故テニスが続けて
いるのか？**

盛岡地区ふれあいID班

高橋富士雄



大学の卒論研究および助手(文部教官)時代、テニス好き恩師のご機嫌取りに約10年間程テニスの相手をした。退職(岩手県立大学65才)に近づいた頃、当時の記憶と共に「もう一度テニスをしたい」との思いが蘇って来た。そんな折、ロングふれあいランドD班の仲田辰次さんから声を掛けられ、即座に入会させていただいた。数十年ぶりのテニス、一からのスタートだった。この班には佐藤敏男さん、高橋征支さんはじめ多くの名プレーヤーが揃っており、ゲームに加えて貰うものの全く返球が出来ず、「もうテニスなど止めよう」と思いながらモンモンと続けてきた。その度、思うことは「相手をしてきている皆がどんなにつまらない思いをしているだろう!」と。ここで止めたら相手をしてくれた皆に申し訳ない、自分にとっても後悔しか残らないだろうとの思いから、丁度2年半前、基礎からやり直してみようと決断、やっとの事で何とかラリーを続けられるようになった。

喜寿の案内が届いた。これまでにロングテニスクラブメンバーでありながら、交流会等一切の行事に参加したことも無く、D班以外の人との交流も殆ど無い一会員(幽霊会員?)であったが、この目出度い席へのご招待に参加させて頂いたことで、クラブの一員であることを再確認させられた。

パーティでは誠にお元気な初代会長の晴山先生にお会いできた。先生とは一度学会の折にお目に掛かっている。90才を優に超えられたにもかかわらず、その当時の事を鮮明にご記憶しておられたことは驚きであった。テニスが続けることが如何に素晴らしいことかを実感させられた。

参会者のお話では、例年開催の会場に比べ、やや狭い宴会場で参加者も少なめだったとのことだが、初めて参加した小生にとっては、意義深く、とても和やかに楽しいパーティであった。

「もうテニスなど止めよう」との思いから「もう暫くテニスを楽しもう」へ!

入会ご挨拶

盛岡地区ロイヤル班 三浦三津樹



みなさん、こんにちは。
昨年ロングテニスクラブに入会した三浦三津樹です。
以下自己紹介です。
盛岡市出身及び在住、1950年生まれ。
テニスとの付き合い
中学と高校は軟式庭球部でした。ソフトテニスではありません。
大学は硬式庭球部でした。それ以来飽きもせず、諦めもしないで、ボールを追いかけています。
いまは、リハビリの前倒し感もあります。動体視力が鍛えられているせいか、まだ老眼鏡は不要です。運

転免許証返納を少しでも遅くするためにも、テニスは有効だと思います。まだシングルスもやっていきたいです。やれる限りは。

石油給湯器の仕事を30年くらい自営業でやっています。テニス同様現在進行形です。水沢、遠野、岩泉、八幡平も行きました。最近はおっぱら近くで仕事しています。

ご当地ソング「盛岡情話」を作詞・作曲しました。たまたまですが、。

村松えり子さんの歌でCDを作りました。ネットで検索できます。そのうちカラオケで配信して、印税収入を得るのを楽しみにしています。

諸行無常、栄枯盛衰、盛者必衰、生者必滅

終活も実施中！です。
よろしくお願ひしあます。



追悼

砂子田登さんを悼む 盛岡地区松園B班 山崎 真

松園A班に所属していた砂子田さんは、去る2月20日、病のため64歳で逝去された。

60歳前からロングの人達とはテニスを通じて親しくされておられ、入会されてからは、名コーチである千鶴夫人の指導の甲斐も有ってフォアハンドストロークとサーブの強打には目を見張るものが有った。これからのロングでの活躍を大いに期待させるのに十分なプレー振りであっただけに、その早世は真に残念の一

語である。

元気な頃、奥様と共に松園C班の練習にも参加され、奥様の華麗なボレーを交えたプレーは、私達の良きお手本でも有った。

登氏は一昨年頃より体調を崩され、しばらくテニスを休まれたものの、昨年春頃からカンバックされ、私達を安心させてくれていたので4月からまたあのテニスとともにジョーク交じりの声援振りを見せてくれる物と思っていただけに奥様からのお電話は思いがけないものであった。

奥様仕込みのテニスにロングでの活躍をと願っていた私にとっては共にテニスを楽しんだ日々の思い出と共にいつまでも忘れがたいテニス仲間のお一人であった。

事務局より

29年度 新入会員

地区	班	氏名	居住地	生年月日
一関		菅原一也	一関市滝沢	S 32.1
気仙		麓 隆一	陸前高田市竹駒	S 28.6
盛岡	松園A	飯倉善和	盛岡市北松園	S 26.5
〃	ふれあいA	伊藤政徳	盛岡市下鹿妻	S 17.11
〃	ロイヤル班	三浦三津樹	盛岡市南仙北	S 25.1
〃	松園D	平館節子	盛岡市三ツ割	S 27.4
〃	ふれあいC	福村玲子	盛岡市小鳥沢	S 30.2

平成30年度行事予定

大会・行事名	開催日・会場
春季3地区(中部、一関、気仙)交流会	4月、一関運動公園テニスコート
第38回春期テニス交流大会	5月24日(木)、盛岡市立太田テニスコート
第23回北東北マスターズテニス秋田大会	6月7日(木)、秋田県立中央公園県営庭球場
第3回ロング初夏交流大会	6月26日(火)、盛岡市立太田テニスコート
ロング盛岡地区交流大会	7月、盛岡市立太田テニスコート
第30回岩手県長寿祭テニス交流大会	9月1日(土)、岩手県運動公園テニスコート
第31回ねりんピック富山大会	11月3日(土)～6日(火) 富山県
第38回秋季テニス交流大会	9月19日(水)、和賀川グリーパークテニスコート
第28回東北マスターズ岩手大会	10月3日(水)～4日(木)、一関運動公園テニスコート
秋季3地区(中部、一関、気仙)交流会	10月、大船渡市市民テニスコート
盛岡地区宮古班との交流会	10月、宮古市小山田テニスコート
新年会、米寿・喜寿を祝う会	2月、ホテルメトロポリタン盛岡

事務局より

ロングテニスクラブの活動場所と時間 (飛び込み参加OK)(^^)/

地区名	班名	人数	活動場所と時間	班のイベント等	地区のイベント等
盛岡地区	松園A班	23	松園テニスコート月、木10時～12時	年1回懇親会開催	盛岡地区交流会を7月に開催
	松園B班	7	松園テニスコート水、14時～16時	月1回他のサークルの人達との交流会	
	松園C班	8	松園テニスコート金、10時～12時	松園交流会「春、秋」年2回参加	
	松園D班	18	松園テニスコート月、水13時～16時	ラケット納め、松園交流会に参加	
	山清班	17	山清テニスクラブ12時～15時30分、雨、雪以外は毎日練習	山清クラブのイベントに参加（ベジタブルカップ、青森市のテニス愛好者との交流会）	
	ロイヤル班	7	ロイヤルテニスクラブ随時	特になし	
	ふれあいA班	16	ふれあいランド岩手月、木10時～13時	忘年会開催	
	ふれあいB班	18	ふれあいランド岩手月、木13時～16時	コーチを招いての講習会、夏に納涼会、いこいの村岩手でラケット納めの大会と懇親会	
	ふれあいC班	24	ふれあいランド岩手火、金10時～13時	コーチを招いての講習会、ロイヤルテニスクラブ女子との交流会を年1から2回開催	
	ふれあいD班	18	ふれあいランド岩手火、金13時～16時	特になし	
	盛岡宮古班	8	小山田テニスコート火、金10時～13時	特になし	
中部地区	遠野	4	遠野市運動公園テニスコート	盛岡地区（ふれあいC班が中心）との交流会を年1回実施	中部、気仙、一関地区交流会に参加 中部地区交流会を春（3月）と冬（11月）の2回実施
	花巻	5	広域公園テニスコート、日居城野テニスコートで一般のクラブで練習	特になし	
	金ヶ崎・奥州	14	江刺カルチャーパーク、荒巻テニスコート、水、金の午後	特になし	
	北上	14	和賀川グリーンパークテニスコート、一般のクラブや仲間同士で練習	特になし	
気仙地区		6	大船渡市民テニスコート月、木13時～16時	中部、気仙、一関地区交流会の秋季大会を主催	
一関地区		18	一関運動公園テニスコート、毎週月、火、木、金10時から13時	中部、気仙、一関地区交流会の春季大会を主催	

事務局だより

29年度計画は、無事実行できました。特に第22回東北北マスターズ岩手大会において参加者116名でした。当県からも多数参加して頂きました。又多く入賞者を出すことができました。大会を円滑に運営して頂いた競技委員及びスタッフの方々に感謝いたします。

第27回東北マスターズ青森大会の参加者10名でした。多くの方の参加を期待します。

高齢者講習会を、岩手県テニス協会希望により県北

のテニス愛好者を開拓しようと計画し、いこいの村で実施したが残念ながら当会員14名(内女性6名)のみでした。講師は県テニス協会ベテラン委員長の麓氏と浅沼氏でした。開催日(開催地)の決定が遅かったため、広報にも遅れが出たのではないかと思います。

来年の第28回東北マスターズ岩手大会を10月3日(水)、4日(木)一関地区で開催することになっております。選手としての参加、スタッフとしての支援をよろしくお願いいたします。

小関 敬

編集後記

昨年は盛岡地区の各班の活動状況を調べるためにアンケート調査を実施し、その結果を他の地区の活動状況と合わせて、一覧表にして掲載しました。他の地区との交流などに役立てて頂ければと思います。

また、新たに平成30年度の事業計画も掲載しました。ご活用下さい。

昨年度はホームページを開設し、当クラブの計画や

大会の結果等を順次掲載してきました。その他当クラブに関することはすぐに検索することが出来ます。「岩手県ロングテニスクラブ」と検索エンジンで入力すれば簡単に検索出来ます。URLは以下のとおりです。是非有効に活用されるようお願い致します。

<http://longtennis.jimdo.com/>

今年も昨年同様怪我も無く楽しいテニスライフを満喫されるようお祈りいたします。

遠山 良

岩手県ロングテニスクラブ規約

第1条 本会は、岩手県ロングテニスクラブと称する。

第2条 本会は、原則として岩手県に居住する60歳以上の男子及び55歳以上の女子テニス愛好者を以て構成する。

第3条 本会はテニスを通じて、会員相互の友好をはかることを目的とする。

第4条 本会はその目的を果たすため、次の活動を行う。

(1)テニス競技会および講習会

(2)その他

第5条 本会の事業年度は4月1日に始まり、3月31日に終わる。

第6条 本会の活動に必要な経費は、会員の納める年会費、参加費およびその他の寄付金を以てあてる。

第7条 本会の活動を組織的に推進するために次の役員をおく。

(1) 会長 1名

(2) 副会長 3名

(3) 幹事 7名

(うち、代表幹事・会計担当各1名を含む)

(4) 監事 1名

(5) 相談役・顧問 若干名

第8条 役員任期は2年とする。

第9条 会長、副会長は総会において選出し、他の役員は会長が委嘱する。

第10条 本会は年度始めに総会を開き、活動方針その他を審議する。

附則 本規約は平成4年10月4日より施行する。

附則 本規約は平成6年5月7日改正施行。

附則 本規約は平成11年6月5日改正施行。

附則 本規約は平成21年5月21日改正施行。

附則 会費は10月末迄に入会した場合徴収する。

附則 本規約は平成25年5月22日改正施行。

表紙題字 晴山信一氏 マークデザイン 水原正氏

発行日 平成30年3月31日

発行者 岩手県ロングテニスクラブ会長 山崎 真

事務局 岩手県ロングテニスクラブ

URL <http://longtennis.jimdo.com/>

〒020-0652 滝沢市鶯飼洞畑103-8

TEL. 019-684-2556(小関 敬 方)

岩手県ロングテニスクラブ 入会申込書（退会届）

この度岩手県ロングテニスクラブへ入会を希望いたしますので、下記の通り
 申し込みいたします。なお、入会の上は、健康の維持、テニス技量の向上に努
 めると共に会員相互の親睦を図り、クラブの主催する行事にも積極的に参加
 するよう努めます。

岩手県ロングテニスクラブ
 会長 山崎 真 様

平成 年 月 日
 氏名 印

記

フリガナ 氏名		年 齢	歳
生年月日	年（西暦	年）	月 日
連絡先	住 所	〒（ - ）	
	固定電話	FAX	
	携帯電話	email	
テニス経験	年		
希望所属	希望する班（グループ）		
スポーツ保険 への加入	希望	加入済み	
その他 (退会理由等)			

- ※ 入会金は不要です。年会費 3,000 円は年度総会終了後（5 月頃）事
 務局よりお届けする郵便振替用紙により、郵便局から振り込んでくださ
 い。
- ※ 現金での納付は事務処理の都合上ご遠慮下さい。11 月～ 3 月に入会
 の方は次年度から会費を納入して下さい。
- ※ 住所等変更のある場合は事務局にお知らせ下さい。

事務局：〒 020-0652 滝沢市鶉飼洞畑 103-8 小関 敬

TEL&FAX： 019-684-2556



URL: <http://longtennisjimdo.com/>

事務局より

各種大会報告

事務局より

新年会、米寿・喜寿を祝う会

地区活動報告

事務局より

おわりに

平成30年度行事予定

大会・行事名	開催日	会場
春季3地区（中部、一関、気仙）交流会	4月	一関運動公園テニスコート
第38回春期テニス交流大会	5月24日（木）	盛岡市立太田テニスコート
第23回北東北マスターズテニス秋田大会	6月7日（木）	秋田県立中央公園県営庭球場
第3回ロング初夏交流大会	6月26日（火）	盛岡市立太田テニスコート
ロング盛岡地区交流大会	7月	盛岡市立太田テニスコート
ILTCだより第61号発行	7月	
第30回岩手県長寿祭テニス交流大会	9月1日（土）	岩手県営運動公園テニスコート
第31回ねんりんピック富山大会	11月3日（土）～6日（火）	富山県岩瀬スポーツ公園テニスコート
第38回秋季テニス交流大会	9月18日（火）	和賀川グリーンパークテニスコート
第28回東北マスターズ岩手大会	10月3日（水）～4日（木）	一関運動公園テニスコート
秋季3地区（中部、一関、気仙）交流会	10月	大船渡市市民テニスコート
盛岡地区宮古班との交流会	10月	宮古市小山田テニスコート
ILTCだより第62号発行	11月	
新年会、米寿・喜寿を祝う会	2月	ホテルメトロポリタン盛岡
ILTCだより第63号発行	3月	
会報第26号発行	3月30日（土）	

平成 29 年度役員

会 長	山崎 真	幹 事	遠山 良	(広 報)	競技委員会
副会長	高橋義和 (盛岡地区)	〃	山形正敏 (総 務)		委員長
〃	及川武士 (中部地区)	〃	乙部純子	〃	渡部一夫
〃	白澤剛一 (一関地区)	監 事	高橋 光		委 員
代表幹事	小関 敬 (事務局長)	相談役	晴山信一 (初代会長)		〃
幹 事	北村慶一郎 (会 計)	〃	志田 毅 (第2代会長)		〃
〃	金野弘子 (会 計)	〃	水原 正 (第3代会長)		〃
〃	渡部一夫 (競 技)	〃	佐藤敏男 (第5代会長)		〃
					高桑みなみ